



じてんしゃ はし
自転車はどうしてたおれないで走れるの

まわ
はやく回っているこまはたおれにくい

こまを回すと、1本足で立っているのに、なかなかたおれません。このように、一つの軸を中心に回転しているものは、回転の軸の向きを一定に保とうとする「回転の慣性」があります。

じてんしゃ しゃりん かけてん かんせい
 自転車も、車輪が回転の慣性をもっているため、はやく回っている間はなかなかたおれにくいのです。

ひと じょうず
人が上手にバランスをとる

じてんしゃ の ひと むいしき から なお ちから
 自転車に乗っている人は、無意識に体のかたむきを直そうとする力をはたらかせます。これは、耳の中にある、三半規管のはたらきによるものです。

じてんしゃ じてんしゃ ひと の
 自転車のスピードがおそくなると、自転車はたおれやすくなりますが、人が乗ることで左にかたむいたときは右に、右にかたむいたときは左にと、上手にバランスをとっているのです。（監修 青木国夫）

